**2022年度大分県ジュニア水泳競技大会における**

**新型コロナウイルス感染拡大防止対策**

□　大会前２週間において、以下の事項に該当する場合は、大会の参加を見合わせること。

　　・平熱を超える発熱

　　・咳（せき）、のどの痛みなどの風邪の症状

　　・だるさ（倦怠感）息苦しさ（呼吸困難）

　　・臭覚や味覚の異常

　　・体が重たく感じる、疲れやすい等の症状

　　・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無

　　・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

　　・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航

　　　または当該在住者との濃厚接触がある場合

□　「健康チェックシート」に必要事項を記入し、持参すること。

□　水泳用具・飲食物・ストレッチマット等は、専用の物を用意し共用しないこと。

□　会場までの交通機関内で、マスクの着用、人との距離、座席間の距離、車内換気、会話などに留

　　意すること。

□　施設内の全ての場面で、人との距離（できるだけ２ｍ以上）をとって行動すること。

　　（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）

□　練習時に、各レーン内で待機する場合、スタート練習で並ぶ場合も距離を保つこと。

□　選手控え場所・観覧席で、人との距離・座席間の距離を保つこと。

□　チームごとに、選手控え場所・観覧席の人数制限を周知し、徹底すること。

□　泳ぐとき以外はマスクを着用すること。（更衣室・招集所・選手控え場所・観覧席・プールサイド

　　・トイレなど）

□　レース前にはずしたマスクは、服のポケットか袋に入れること。

　　（マスクは、選手イス・脱衣ボックスに直接置かない）

□　こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。

□　選手は、招集所での選手間の会話、レース後の選手間の会話を控えること。

□　大きな声での会話や応援をしないこと。コーチは、練習時の大きな声での指示、ホイッスルの使

　　用を控えること。

□　唾や痰を吐くことは極力行わないこと。

□　飲食については、指定場所以外で行わないこと。

□　ドリンクの回し飲みはしないこと。

□　飲みきれなかったドリンクを、指定場所以外に捨てないこと。

□　ミーティング等は控えること。

□　大会主催者・施設管理者が決めたその他の措置・指示について従うこと。

□　大会終了後２週間以内に「新型コロナウイルス感染症を発症した」場合は、主催者に対して速や

　　かに濃厚接触者の有無等について報告すること。